



# 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月2日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社

上場取引所 東 大

コード番号：5727

本社所在都道府県 神奈川県

(URL <http://www.toho-titanium.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 野上一治

問合せ先 役職名 経営企画部企画担当部長

責任者 氏名 松原 浩

TEL (0467) 82-0742

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有

当社の連結子会社である東邦キャタリスト株式会社は、たな卸資産（貯蔵品を除く）の評価基準及び評価方法について、従来、後入先出法による原価法によっておりましたが、当連結会計年度から、先入先出法による原価法に変更いたしました。この変更により、従来の方法によった場合に比べ、たな卸資産が2億73百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ同額減少しております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無： 無

## 2. 平成19年3月期第1四半期の財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	9,451	31.5	2,665	33.6	2,655	33.6
18年3月期第1四半期	7,184	16.9	1,995	502.4	1,987	512.1
(参考)18年3月期	31,706		8,980		8,948	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	1,579	28.2	26.04	—
18年3月期第1四半期	1,232	539.8	40.62	—
(参考)18年3月期	5,123		83.33	—

(注) 1. 期中平均株式数（連結）19年3月期第1四半期 60,678,498株、18年3月期第1四半期 30,340,331株、18年3月期 60,679,590株

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	33,293	25,250	75.7	415.43
18年3月期第1四半期	30,903	20,526	66.4	676.55
(参考)18年3月期	35,616	24,524	68.8	403.06

(注) 期末発行済株式数（連結）19年3月期第1四半期 60,678,356株、18年3月期第1四半期 30,340,062株、18年3月期 60,678,700株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△233	△1,017	△967	391
18年3月期第1四半期	1,566	△314	△2,222	1,216
(参考)18年3月期	8,696	△2,848	△5,425	2,609

(3) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	6,708	30.8	2,076	46.1	2,354	56.8
18年3月期第1四半期	5,130	31.9	1,421	2,338.0	1,501	419.1
(参考)18年3月期	23,181		7,062		7,337	

	四半期（当期） 純利益		1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	1,506	58.3	24.82	—
18年3月期第1四半期	951	313.3	31.35	—
(参考)18年3月期	4,307		70.17	—

(4) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	29,543	23,668	80.1	390.06
18年3月期第1四半期	26,606	19,573	73.6	645.13
(参考)18年3月期	30,894	23,036	74.6	378.83

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 連結業績予想

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	18,200	5,000	2,900
通期	36,200	9,800	5,700

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 93円94銭

(2) 個別業績予想

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想年間配当金		
				中間	期末	
				円 銭	円 銭	円 銭
中間期	13,600	4,450	2,750	0.00	—	—
通期	26,600	8,200	5,000	—	15.00	15.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 82円40銭

## 企業集団の状況

当社グループは、東邦チタニウム株式会社（当社）並びに子会社4社及び関連会社1社により構成されており、金属チタン事業のほか、高純度酸化チタン等の電子セラミックス原料、プロピレン重合用触媒の製造・販売等の事業を行っております。

当社及び子会社・関連会社の位置付けは次のとおりであります。なお、事業区分は、事業の種類別セグメントと同一であります。

事業区分	主要製品及び役務	会社名
金属チタン事業	スポンジチタン、チタンインゴット、高純度チタン、チタン加工品、四塩化チタン	当社、トーホーテック㈱、トーホージャステム㈱
電材事業	高純度酸化チタン、超微粉ニッケル	当社
触媒事業	プロピレン重合用触媒	東邦キャタリスト㈱
その他事業	環境分析、流出油処理剤、工事用・生産用資材、工事施工管理等の請負	㈱テスコ、日本ウイスキー㈱

(注) 当社は、平成18年4月1日をもって、従来トーホージャステム㈱へ委託していた業務を当社に移管し、これにより、トーホージャステム㈱は休眠会社となりました。

## 平成 19 年 3 月期第 1 四半期の業績概要と平成 19 年 3 月期の業績見通し

### 1. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期の業績概要（連結）

当四半期の売上高は、金属チタンの増販及び価格改善、電材事業、触媒事業における増販を主因として、前年同期比 31.5%増の 94 億 51 百万円となりました。これにより、営業利益は前年同期比 33.6%増の 26 億 65 百万円、経常利益は前年同期比 33.6%増の 26 億 55 百万円、四半期（当期）純利益は前年同期比 28.2%増の 15 億 79 百万円となりました。

事業セグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

#### **金属チタン事業**

金属チタンの需要は、化学プラント、海水淡水化プラント向けなどの一般工業向け需要が好調を持続するとともに、航空機向けの需要も引き続き旺盛でした。また、世界的な粗鋼の生産拡大により鉄鋼添加材向けの需要も旺盛でした。更に、販売価格においても、好調な需要を背景に前年に比べ改善いたしました。その結果、当四半期のスポンジチタンの売上高は前年同期比 21.4%増の 22 億 94 百万円、チタンインゴットの売上高は前年同期比 34.6%増の 29 億 76 百万円となりました。

ターゲット材向けの高純度チタンの売上高も、半導体需要が堅調に推移したことにより、前年同期比 32.6%増の 4 億 29 百万円となりました。

また、チタン加工品も、提案・発信型営業により新規分野・新規用途の開拓を進めるとともに、材料の調達力を活かした積極的な営業展開により、前年同期比 46.6%増の 9 億 25 百万円と売上げを伸ばしました。

これらの結果、当事業の売上高は、前年同期比 29.9%増の 67 億 85 百万円、営業利益は、前年同期比 39.1%増の 24 億 21 百万円となりました。

#### **電材事業**

主要製品は、高純度酸化チタン、超微粉ニッケル等の電子セラミックス原料であります。

用途先である電子部品の需要については、一昨年（平成 16 年）から在庫調整により低迷しておりましたが、昨年後半から需要が回復し、当四半期においては堅調に推移いたしました。この中で、積極的な拡販に努めた結果、高純度酸化チタンの売上高は前年同期比 45.6%増の 2 億 48 百万円、超微粉ニッケルの売上高は前年同期比 104.0%増の 3 億 82 百万円と増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、前年同期比 65.1%増の 7 億 9 百万円、営業利益は、前年同期比 281.1%増の 94 百万円となりました。

#### **触媒事業**

主要製品は、プロピレン重合用高活性触媒「THC」であります。

用途先であるポリプロピレンの需要は、アジアを中心に旺盛な需要が継続しております。こうした状況下、顧客に密着した技術サービスを継続し、新規顧客の獲得と既存顧客への販売増に努めました結果、THCの販売は前年同期比で増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は前年同期比 25.5%増の 16 億 27 百万円となりました。営業利益については、売上高の増加はありましたが、たな卸資産の評価方法を後入先出法から先入先出法に変更したことによる一時的な費用の増加があり、前年同期比 16.8%減の 4 億 7 百万円となりました。

## セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区 分	製 品 名	19年3月期 第1四半期	(構成比率)	18年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	スポンジチタン	2,294	( 24.3%)	1,889	21.4%
	チタンインゴット	2,976	( 31.5%)	2,212	34.6%
	高純度チタン	429	( 4.5%)	323	32.6%
	チタン加工品	925	( 9.8%)	631	46.6%
	その他	159	( 1.7%)	164	△ 3.3%
	小 計	6,785	( 71.8%)	5,221	29.9%
電 材 事 業	高純度酸化チタン	248	( 2.6%)	170	45.6%
	超微粉ニッケル	382	( 4.1%)	187	104.0%
	その他	78	( 0.8%)	71	9.8%
	小 計	709	( 7.5%)	429	65.1%
触 媒 事 業	プロピレン重合用高 活性触媒「THC」等	1,627	( 17.2%)	1,297	25.5%
そ の 他 事 業	環境分析等	328	( 3.5%)	236	39.1%
合 計		9,451	(100.0%)	7,184	31.5%

## セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区 分	19年3月期 第1四半期	(構成比率)	18年3月期 第1四半期	増減率
金 属 チ タ ン 事 業	2,421	( 81.8%)	1,741	39.1%
電 材 事 業	94	( 3.2%)	24	281.1%
触 媒 事 業	407	( 13.7%)	489	△ 16.8%
そ の 他 事 業	37	( 1.3%)	14	151.4%
合 計	2,960	(100.0%)	2,270	30.4%
消 去 又 は 全 社	△ 295		△ 275	△ 7.1%
連 結	2,665		1,995	33.6%

## 2. 平成19年3月期の業績見通し

### (1) 平成19年3月期中間期

金属チタンの需要は、航空機向け、一般工業向けともに好調を持続しております。また、低下すると見込んでいた鉄鋼添加材向けのスポンジ価格も、予想以上の高水準を維持しております。

これらを勘案し、5月10日に発表した中間期の業績予想を次のとおり上方修正することといたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	17,000	4,200	4,200	2,500
今回予想 (B)	18,200	5,000	5,000	2,900
増加額 (B - A)	1,200	800	800	400
増加率	7.1%	19.0%	19.0%	16.0%
前年同期実績	14,559	3,990	4,004	2,346

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	13,000	3,550	3,750	2,250
今回予想 (B)	13,600	4,150	4,450	2,750
増加額 (B - A)	600	600	700	500
増加率	4.6%	16.9%	18.7%	22.2%
前年同期実績	10,575	3,076	3,194	1,874

### (2) 平成19年3月期 (通期)

なお、下期については5月10日発表時点の業績予想を据え置くこととしますが、中間期の修正分を反映し、通期の業績予想を次のとおり上方修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	35,000	9,000	9,000	5,300
今回予想 (B)	36,200	9,800	9,800	5,700
増加額 (B - A)	1,200	800	800	400
増加率	3.4%	8.9%	8.9%	7.5%
前期実績	31,706	8,980	8,948	5,123

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	26,000	7,100	7,500	4,500
今回予想 (B)	26,600	7,700	8,200	5,000
増加額 (B - A)	600	600	700	500
増加率	2.3%	8.5%	9.3%	11.1%
前期実績	23,181	7,062	7,337	4,307

上記の業績予想は、現時点で入手された情報に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因によりこれらと異なることがありますことをご承知おき下さい。

四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨て)

科目	期別		平成18年3月期		増減	平成18年3月期	
	平成19年3月期		平成18年3月期			平成18年3月期	
	第1四半期		第1四半期			第1四半期	
	(平成18年6月30日現在)		(平成18年3月31日現在)			(平成17年6月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(資産の部)	(33,293)	(100.0)	(35,616)	(100.0)	(△2,322)	(30,903)	(100.0)
流動資産	15,315	46.0	18,152	51.0	△2,836	14,191	45.9
現金及び預金	391		2,609		△2,218	1,216	
受取手形及び売掛金	6,506		6,690		△184	5,220	
たな卸資産	7,383		7,997		△614	7,080	
繰延税金資産	419		650		△230	360	
その他	637		226		411	344	
貸倒引当金	△23		△23		△0	△30	
固定資産	17,978	54.0	17,464	49.0	514	16,712	54.1
有形固定資産	16,757	50.3	16,201	45.5	555	15,553	50.3
建物及び構築物	4,864		4,937		△73	4,889	
機械装置及び運搬具	8,085		8,300		△214	7,729	
工具器具及び備品	204		216		△12	245	
土地	1,647		1,630		17	1,455	
建設仮勘定	1,955		1,117		837	1,233	
無形固定資産	243	0.7	258	0.7	△14	295	1.0
投資その他の資産	977	3.0	1,004	2.8	△27	863	2.8
投資有価証券	563		514		48	357	
繰延税金資産	281		339		△57	353	
その他	257		275		△17	259	
貸倒引当金	△125		△125		—	△107	
資産合計	33,293	100.0	35,616	100.0	△2,322	30,903	100.0

(百万円未満切捨て)

科目	期別	平成19年3月期 第1四半期 (平成18年6月30日現在)		平成18年3月期 (平成18年3月31日現在)		増減 金額	平成18年3月期 第1四半期 (平成17年6月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
			%		%			%
(負債の部)		(8,043)	(24.2)	(11,055)	(31.1)	(△3,012)	(10,354)	(33.5)
流動負債		7,251	21.8	9,861	27.7	△2,609	8,894	28.8
支払手形及び買掛金		2,276		2,340		△64	1,968	
短期借入金		2,150		1,850		300	4,697	
未払法人税等		813		3,536		△2,722	744	
賞与引当金		336		699		△362	246	
その他		1,674		1,435		239	1,237	
固定負債		791	2.4	1,194	3.4	△402	1,459	4.7
長期借入金		500		850		△350	1,200	
退職給付引当金		106		107		△1	76	
役員退職慰労引当金		184		236		△51	183	
(純資産の部)		(25,250)	(75.8)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
株主資本		24,973	75.0	—	—	—	—	—
資本金		4,812	14.5	—	—	—	—	—
資本剰余金		5,872	17.6	—	—	—	—	—
利益剰余金		14,352	43.1	—	—	—	—	—
自己株式		△63	△0.2	—	—	—	—	—
評価・換算差額		233	0.7	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金		197	0.6	—	—	—	—	—
繰延ヘッジ損益		36	0.1	—	—	—	—	—
少数株主持分		42	0.1	—	—	—	—	—
負債及び純資産合計		33,293	100.0	—	—	—	—	—
(少数株主持分)		(—)	(—)	(36)	(0.1)	(—)	(22)	(0.1)
少数株主持分		—	—	36	0.1	—	22	0.1
(資本の部)		(—)	(—)	(24,524)	(68.8)	(—)	(20,526)	(66.4)
資本金		—	—	4,812	13.5	—	4,812	15.6
資本剰余金		—	—	5,872	16.5	—	5,872	19.0
利益剰余金		—	—	13,754	38.6	—	9,863	31.9
その他有価証券評価差額金		—	—	145	0.4	—	33	0.1
自己株式		—	—	△60	△0.2	—	△55	△0.2
負債・少数株主持分 及び資本合計		—	—	35,616	100.0	—	30,903	100.0

## 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨て)

科目	期別	平成19年3月期 第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕		平成18年3月期 第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		増 減	平成18年3月期 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
			%		%			%
売 上 高		9,451	100.0	7,184	100.0	2,266	31,706	100.0
売 上 原 価		5,764	61.0	4,288	59.7	1,475	18,740	59.1
売 上 総 利 益		3,686	39.0	2,895	40.3	790	12,965	40.9
販売費及び一般管理費		1,020	10.8	900	12.5	119	3,985	12.6
営 業 利 益		2,665	28.2	1,995	27.8	670	8,980	28.3
営 業 外 収 益		67	0.7	37	0.5	29	164	0.5
受取利息及び配当金		10		2		8	4	
固定資産賃貸料		9		10		△ 1	41	
受取技術料		8		5		3	26	
持分法による投資利益		11		17		△ 6	50	
国庫補助金		18		—		18	—	
雑収入		9		2		6	41	
営 業 外 費 用		77	0.8	45	0.6	32	196	0.6
支払利息		7		15		△ 7	49	
売上割引		17		11		5	52	
売上債権売却損		5		3		1	—	
為替差損失		38		5		33	58	
雑損失		8		8		△ 0	35	
経 常 利 益		2,655	28.1	1,987	27.7	667	8,948	28.2
特 別 利 益		—	—	—	—	—	11	0.0
貸倒引当金戻入		—		—		—	4	
投資有価証券売却益		—		—		—	7	
特 別 損 失		21	0.2	2	0.1	18	483	1.5
固定資産除却損		10		2		8	380	
たな卸資産除却損		10		—		10	—	
ゴルフ会員権売却損		0		—		0	—	
ゴルフ会員権評価損		—		—		—	6	
移転補償金		—		—		—	69	
特別退職金		—		—		—	27	
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益		2,634	27.9	1,984	27.6	649	8,476	26.7
法人税、住民税及び事業税		819	8.7	725	10.1	94	3,664	11.5
法人税等調整額		228	2.4	23	0.3	204	△ 328	△ 1.0
少数株主利益		6	0.1	3	0.1	2	17	0.0
四半期(当期)純利益		1,579	16.7	1,232	17.1	347	5,123	16.2

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	平成19年3月期 第1四半期 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年6月30日〕	平成18年3月期 第1四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年6月30日〕	平成18年3月期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	2,634	1,984	8,476
減価償却費	486	514	1,976
貸倒引当金の増加額	0	3	13
賞与引当金の増加額（又は減少額(△)）	△ 362	△ 282	170
退職給付引当金の減少額	△ 1	△ 53	△ 22
役員退職慰労引当金の増加額（又は減少額(△)）	△ 51	15	68
受取利息及び受取配当金	△ 10	△ 2	△ 4
持分法による投資利益	△ 11	△ 17	△ 50
支払利息	7	24	49
ゴルフ会員権評価損	—	—	6
関係会社株式売却益	—	—	△ 7
固定資産除却損	10	2	380
たな卸資産除却損	10	—	—
売上債権の減少額（又は増加額(△)）	184	△ 312	△ 1,782
たな卸資産の減少額（又は増加額(△)）	610	6	△ 910
仕入債務の増加額（又は減少額(△)）	△ 64	△ 91	281
未払金の増加額（又は減少額(△)）	303	△ 120	△ 75
未払費用の増加額（又は減少額(△)）	△ 153	△ 35	212
未払消費税等の増加額（又は減少額(△)）	△ 104	67	233
役員賞与の支払額	△ 67	△ 20	△ 20
その他	△ 229	52	158
小 計	3,192	1,737	9,153
利息及び配当金の受取額	8	30	48
利息の支払額	△ 10	△ 34	△ 54
法人税等の支払額	△ 3,423	△ 166	△ 452
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 233	1,566	8,696
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,018	△ 562	△ 3,245
投資有価証券の取得による支出	—	—	△ 100
投資有価証券の売却による収入	—	—	100
関係会社株式の売却による収入	—	—	51
短期貸付の回収による収入	—	150	250
短期貸付による支出	—	△ 250	△ 250
連結範囲変更を伴う子会社株式売却による収入	—	345	345
その他	0	2	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,017	△ 314	△ 2,848
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	3,000	1,500	10,390
短期借入金の返済による支出	△ 2,700	△ 2,910	△ 14,440
長期借入金の返済による支出	△ 350	△ 507	△ 1,064
自己株式取得による支出	△ 2	△ 2	△ 7
配当金の支払額	△ 914	△ 303	△ 303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 967	△ 2,222	△ 5,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増加額（又は減少額(△)）	△ 2,218	△ 969	423
現金及び現金同等物期首残高	2,609	2,186	2,186
現金及び現金同等物期末残高	391	1,216	2,609

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

平成19年3月期第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日） （百万円未満切捨て）

事業区分	金属チタン 事業	電材 事業	触媒 事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	6,785	709	1,627	328	9,451	—	9,451
セグメント間の 内部売上高又は振替高	175	2	—	6	184	△ 184	—
計	6,960	711	1,627	335	9,635	△ 184	9,451
営業費用	4,538	617	1,220	297	6,674	111	6,785
営業利益	2,421	94	407	37	2,960	△ 295	2,665

平成18年3月期第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日） （百万円未満切捨て）

事業区分	金属チタン 事業	電材 事業	触媒 事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	5,221	429	1,297	236	7,184	—	7,184
セグメント間の 内部売上高又は振替高	166	2	7	6	182	△ 182	—
計	5,387	432	1,304	242	7,366	△ 182	7,184
営業費用	3,646	407	815	227	5,096	93	5,189
営業利益	1,741	24	489	14	2,270	△ 275	1,995

平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日） （百万円未満切捨て）

事業区分	金属チタン 事業	電材 事業	触媒 事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	23,311	2,372	4,747	1,275	31,706	—	31,706
セグメント間の 内部売上高又は振替高	682	9	11	51	755	△ 755	—
計	23,993	2,382	4,758	1,327	32,461	△ 755	31,706
営業費用	15,589	2,232	3,264	1,222	22,308	417	22,726
営業利益	8,404	149	1,494	104	10,153	△ 1,173	8,980

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、製品の市場における類似性に応じて、金属チタン事業、電材事業、触媒事業及びその他事業にセグメンテーションしております。

2. 各事業区分に属する主要製品又は事業の内容

事業区分	主要製品等
金属チタン事業	スポンジチタン、チタンインゴット、高純度チタン、チタン加工品、四塩化チタン
電材事業	高純度酸化チタン、超微粉ニッケル
触媒事業	プロピレン重合用触媒
その他事業	環境分析、流出油処理剤、工事用・生産用資材、工事施工管理等の請負

### 2. 所在地別セグメント情報

海外子会社及び海外事業所がないため、記載を省略しております。

### 3. 海外売上高

平成19年3月期第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）（百万円未満切捨て）

	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
海 外 売 上 高	1,400	755	1,168	3,325
連 結 売 上 高				9,451
海外売上高の連結 売上高に占める割合	14.8%	8.0%	12.4%	35.2%

平成18年3月期第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）（百万円未満切捨て）

	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
海 外 売 上 高	1,008	688	439	2,136
連 結 売 上 高				7,184
海外売上高の連結 売上高に占める割合	14.0%	9.6%	6.1%	29.7%

平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）（百万円未満切捨て）

	米 州	欧 州	ア ジ ア	計
海 外 売 上 高	3,921	2,796	3,390	10,108
連 結 売 上 高				31,706
海外売上高の連結 売上高に占める割合	12.4%	8.8%	10.7%	31.9%

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
     米 州……………米国、カナダ  
     欧 州……………イギリス、フランス、ドイツ  
     アジア……………韓国、台湾、中国  
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計額であります。